

## 審査にあたって

私が思っていたよりレベルの高いのと大作の多いのに驚き、前向きの人達の中から入落、そして受賞作を決めるのに大変困りました。たんに技術的な面が優れているというより作者の意図が画面より打ち出されている作品という事を前提において審査にあたりました。

結局何を表現するかという事、何に興味を持ったかという事から始まり、何に魅力を感じたか、何に感動したかという事を作品を見つめ考えてみるのもよいと思います。自分の感動したもの、魅力を感じたものを画面にもっともっと打ち出して来れば、結局何を表現したかったのだろうということではなく、もっと魅力を感じる作品になっていたと思う作品が目につきました。

それから作家は、先輩、友人などの良いところを真似たり、自分なりに取り入れて、自分の表現として成長して行く面もあるのですが、自分の表現として消化されてなく真似で終わっている人も二、三目につきました。自分の表現になるまで追求してほしい。

それから壁面の関係で選外となった人達も紙一重ですので又次回に努力する事を期待します。

審査員 奥 谷 博  
(独立美術協会会員)

☆ いわき市立美術館長賞は、無監査作品を対象に美術館長が審査し決定する。  
☆ ※印は20歳未満の青少年。

## 第21回 絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	実験室('92-1)	広瀬 諭	
いわき市議会議長賞	カサブランカのある風景	宮田 英子	
いわき市教育委員会教育長賞	無常	根本 武雄	
《佳 作》			
いわき商工会議所会頭賞	思 春 期	佐藤 幸子	
いわき市文化団体連絡協議会会長賞	美神たち(wor k '92-1)	渡辺 啓	
いわきライオンズクラブ賞	金 の 涙	櫻尾 淳子	
福島県報徳社賞	森の物語り-II-	北澤 茂夫	
"	廃缶の蒼園	村松 甚一	
"	集=30	米倉 昭一	
株式会社すまい賞	僕のスケッチブック -temperament-	吉田 成寿	
有限会社トーカイ賞	窓	水村 洋子	
株式会社箱崎美術広告社賞	いま...	江尻 るみ子	
有限会社平電子印刷所賞	L I G H T '92-2 振り返った時に見た風景	川内 宗康	
"	遺跡	湖月 健太郎	
ブックスいわき賞	発端	鬼頭 貞彦	
椿屋賞	白の影響	菊地 淳	
"	小さい人の上の空 ~永遠の途中~	吉田 多聞*	
"	あなたに僕は…	川隅 真由美*	
昭文堂賞	私の女	半井 淳士*	
"	'91, なつ	柳内 憲治	
株坂本紙会社賞	牛のいる構図	平子 貞男	
ギヤラゼリ賞	現世曼陀羅(II)	根守 キヌ子	
画廊喫茶モナミ賞	成劫(M-1)	沢田 三男治	
ギャラリー界隈賞	DREAM-MY Group	阿部 あゆみ	
常交サークルス賞	スーパー Dr. K	木村 健治	
株式会社賞	コンポジション'92	菅野 裕久	
いわきビル設備管理センター株式会社賞	鉄路	青木 健一*	
	いわき市立美術館長賞	鈴木 寿美	
	渡辺 文雄		

いわき市立美術館長賞 鉄路 渡辺文雄

## 審査にあたって

現代絵画は多極化された様式と、自立した作家の意志によって、より個性的になりつつある。例えば、平面絵画は壁にあるという観念はなくなって、インスタレーション的な半立体的な平面作品も今回の応募作品の中にもみられた。このことは良い悪いということでなく、面白い現象だと思った。芸術というものは〈良い〉〈悪い〉といった判定がだしにくい。例えば運動競技のようにはっきり勝負がつくようなジャンルではない。だから入選、落選にしても僕が選んで結果をだしたもので、他の審査員だったら全く違った結果をだしたであろう。

今回の応募作品の中では立体（彫刻）に面白いものが多かった。面白いというのは僕のチャンネルに合った作品が多かったということだ。平面の作品の中で落選した作品にも良いのがあったが、物理的に飾れないでしのびなく外した。極めて残念なことだ。

結論めぐが、芸術というものは、自分のために追求するものだと思う。その思い入れが、個性になって観客に伝わってゆくものなのだ。とにかく、何点かの優れた作品に出会えたのが嬉しかった。

審査員 島田 章三  
(国画会会員)

☆ いわき市立美術館長賞は、無監査作品を対象に美術館長が審査し決定する。

## 第22回 絵画・彫塑の部門入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	漁 港	柳内 憲治	
いわき市議会議長賞	降りてくる空気	安藤 栄作	
いわき市教育委員会教育長賞	港	鬼頭 貞彦	
《佳 作》			
いわき商工会議所会頭賞	十二支折加美シリーズ(酉) 夜明けの唄	梅津 幸三	
いわき市文化団体連絡協議会会長賞	夕ぐれ	安斎 重夫	
いわきライオンズクラブ賞	夜明け	木村 津由子	
福島県報徳社賞	万物の光跡	吉田 重信	
	"	渡辺 啓	
	"	大 地	熊坂 行夫
株式会社すまい賞	或る幻想Ⅱ	伊藤 集三	
有限会社トーカイ賞	想 景	江尻 絹子	
株式会社箱崎美術広告社賞	朱夏のきらめき	松本 恵美子	
有限会社平電子印刷所賞	港	沢田 三男治	
	"	のこされた風景	吉田 昭男
	"	麗 姿	佐久間 静子
ブックスいわき賞	engrave	藤於 環	
椿屋賞	T子の部屋	富田 武子	
	"	ピーマンの調べ(Ⅱ)	佐藤 絹枝
	"	蝸 韻	渡邊尋志
昭文堂賞	ある風景	馬目晴夫	
	"	ロンド	深澤 榮子
株式会社坂本紙店ギヤラリーゼル賞	教会のある風景	橋本 弘	
	Scene・Light	川内宗康	
画廊喫茶モナミ賞	Coffee Break	桐生 良勝	
金澤内装ギャラリー賞	住 効(1)	菅野 裕久	
ギャラリー界隈賞	額の絵・絵の額	山田 肇	
常交サーサビス株式会社賞	海のオブジェ	水村 洋子	
いわきビル設備管理センター株式会社賞	いにしえ 古の記憶	吉田 浩二	
いわき市立美術館長賞			
	緋の國から来たM婦人—B—	峰 丘	

## 選考にあたって

予想以上の、高いレベルの諸作品、個性的な作品の群から、入選・落選を決定し、最優秀作品、他、を選ぶことは、まことに困難で、私は本当に困惑しました。作品選考にあたっては、技術的に優れていることは当然大切なことですが、むしろ、今日のこの捉えどころのない現実、多様化する価値観と過多な情報の中で、何ものにも、かけがえのない自己の、魂、息吹き、が、直截なかたちで表現されているか、否か、に耳をすませ聞きとる気持ちで行いました。

心に残る、いくつかの作品に、私自身出遇えたことがよろこびです。

壁面の都合上、多くの作品を選外にせざるを得ませんでした。その中に、日常生活を素直に表現した、このもしい作品もありました。入落に關係なく、その世界を大事に育てて行かれることを期待しています。

1994年2月16日

審査員 麻田 浩

(新制作協会会員)

## 第23回 絵画・彫塑の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	時 の 船	石 田 讓 介	
いわき市議会議長賞	空気の間にある形	安 藤 栄 作	
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	漁 港	柳 内 憲 治	
《佳 作》			
いわき商工会議所 会 頭 賞	窓 - 想	米 倉 昭 一	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	Sublimation (昇華)	藤 於 環	
いわきライオンズ ク ラ ブ 賞	浜 辺 の 譜	鬼 頭 貞 彦	
福島県報徳社賞	マイ・ハウス	安 齊 重 夫	
"	窓 越 し の 朝	木 村 津由子	
"	Deep Forest	高 野 正 晃	
株式会社すまい賞	万 物 の 光 跡	吉 田 重 信	
有限会社トーカイ賞	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> (風 景)	平 子 貞 男	
株式会社箱崎美術 広 告 社 賞	時 の 流 れ '94	鈴 木 儀 一	
有限会社平電子 印 刷 所 賞	イ メ ー ジ 顔	鶯 邦 明	
"	内 在 せ し も の	渡 辺 啓	
"	The rising sun 1993	柳 泽 潤	
ブックスいわき賞	天 使 よ 半 島 に 平 安 を 告 げ よ	湊 忍	
椿 屋 賞	廢 船	横 山 正 明	
"	タ イ ル	鈴 木 義 則	
"	走 り 水	熊 坂 行 夫	
昭 文 堂 賞	沈 默 の 紙 片	住 谷 賢	
"	キャベツ400円の夏の絵画	山 田 肇	
株 坂 本 紙 店 社 賞	玄 黃 記	吉 田 成 寿	
ギ ヤ ラ リ ゼ ル 賞	花 咲 く 公 園	湖 月 健 太 郎	
画廊喫茶モナミ賞	超 変 異 域	田 辺 恭 臣	
金 澤 内 装 ギ ャ ラ リ ー 賞	想 - 94B	伊 藤 集 三	
ギャラリー界隈賞	Intersection 94	桐 生 良 勝	
常 光 サ ー ビ ス 株 式 会 社 賞	狭	土 屋 陽 一	
いわきビル設備管理 センター株式会社賞	引込線路のある工場群	工 藤 敏 博	
いわき市立美術館長賞	崩	石 井 實	

☆いわき市立美術館長賞は、無鑑査作品を対象に美術館長が審査し決定します。

## 審査を終えて

自由さと、素朴さ、様々な鋭い試みが見られて新鮮な刺激となりました。

情報のネットワークがかけめぐり、大量の工業製品で均一化された風景の中でも生きていると、風土性という言葉もあいまいに成り勝ちです。共通する課題も話しているうちにすぐ薄まってしまい、一見おだやかで平凡な日々にうめつくされてしまいます。

アトリエで一人作品と向かいあっていった時と、こうして大きな会場で多くの人々と共に並べてみたのでは、すいぶん異なって見えるはずです。自分の仕事をかかえ込まないで、つき離して見比べて、考えたこと、感じたこと、見たことを次の制作に生かして下さい。外からの目で自分を見たことが一番の批評です。

違和感やズレといった個人レベルでの感性をしっかり捕まえ、敏感に保ちつつ世界とやりとりしなければなりません。見る、聞く、嗅ぐなど五感は使わないとすぐに鈍くなってしまいます。

「好き」でものをつくり始めたプリミティブな制作のエネルギーや鼓動を大事にもち続けて個々の仕事を深めて追求して下さい。

1995年2月22日

審査員 檜田伸也

(新制作協会会員。  
愛知県立芸術大学助教授)

## 第24回 絵画・彫塑の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	教会のある街の天使	木村 健治	
いわき市議会議長賞	廃缶の蒼園	村松 甚一	
いわき市教育委員会教育長賞	BLOWIN' IN THE WIND	高野 正晃	
《佳 作》			
いわき商工会議所会頭賞	変生譚	田辺恭臣	
いわき市文化団体連絡協議会会長賞	Southern Wind 95	桐生良勝	
いわきライオンズクラブ賞	古の記憶	吉田浩二	
福島県報徳社賞	ジャングル	椎名議子	
"	思 想	米倉昭一	
"	のこされた風景	吉田昭男	
美術館友の会賞	製材所	平田 栄	
株式会社すまい賞	思い出の刻 95	伊藤集三	
有限会社トーカイ賞	朝のしじま	木村津由子	
株式会社箱崎美術広告社賞	Black Light	藤於環	
有限会社平電子印刷所賞	Fe <sub>2</sub> O <sup>3</sup> (風景)	平子貞男	
"	廃船のある風景	今泉木主	
"	いわきの海岸 三崎	大川 成	
椿屋賞	作品 6	根本武雄	
"	時の流れ'95	鈴木儀一	
"	サークルと夢	鶩邦明	
昭文堂賞	イエローマップ	佐藤香	
"	静かな空間	三森倫子	
株坂本紙会社賞	光 跡	吉田重信	
ギヤラリーゼル賞	SPIRITUAL	古川美雪	
画廊喫茶モナミ賞	時の挽歌	牛来ヒロ子	
金澤内装ギャラリー賞	空気を運ぶ船	安藤栄作	
武蔵野画廊賞	胎児の夢	鈴木由記子	
ギャラリー磐城賞	熱 海	林 昭生	
常光サーキス株式会社賞	ある風景	馬目晴夫	
いわき市立美術館長賞	p a u s e	舟生厚	

☆いわき市立美術館長賞は、無鑑査作品を対象に美術館長が審査し決定します。

## 講評

“すべてはその土壤から生まれる”と申しますが、貧しい土壤からは貧しい作品しか生まれないと思います。

此度市美術展の出品作品に接して、そのことを強く感じました。

とかく市町村レベルの展覧会では、普通こじんまりとした小品で壁面が埋まるのですが、当展の場合、何れものびのびとして表現も多様、他所では見られない迫力ある大作が多いのです。

文字通り“豊饒”というイメージなのです。これは永年培われた伝統による風土からくるものではないかと痛感いたしました。

作品の多様性について考えてみると、大別して、抽象、半具象、具象そして立体作品になるかと思いますが、その点数がおののの伯仲しているようです。そして、質的に抽象に優れた作品が多いことが本展の大きな特色といえるかもしれません。

それは、この土地に生まれ生涯を地域の芸術振興に挺身された、優れた芸術家故若松光一郎氏の影響によるところと考えられ、氏の貢献が脈々と次の若い世代に継承されていることに胸を熱くしました。

では個々の作品にふれてみたいと思います。受賞作品の中で、やはり上位を占めたのは抽象性の高い作品でした。(以下敬称略)

鈴木朋子「青の瞬間」は爽やかな風を連想させる美しい作品です。吉村功「皴」、太田隆明「In View of the Crack」、渡辺八市「原風景」など何れも歯切れの良い密度ある作品。具象では吉田昭男の「のこされた風景」、しっかり描きこまれ強靭な画質に好感がもてます。斎藤信子「2-4街区・6区画附近の風景」の寂寥感、上野邦彦「遷移」、石田譲介「時の船」の造形性を評価します。立体では、鈴木博之「断層II」と森川亮輔「RAMAT No.3 夢幻吟嘯」に注目します。前者は活力に満ちた豊かで堅固な造形、後者は原始の粗々しさと繊細な両面を調和させ、何れも優れた作品と申せましょう。

その他の入選された多くの作品はそれぞれ高いレベルにあり、一層の御精進を御期待いたします。

1996年2月21日

審査員 相原求一朗  
(新制作協会会員)

## 第25回 絵画・彫塑の部 入賞者

賞名	題名	氏名	住所
いわき市長賞	青の瞬間	鈴木朋子	
いわき市議会議長賞	断層II	鈴木博之	
いわき市教育委員会教育長賞	のこされた風景	吉田昭男	
《佳作》			
いわき商工会議所会頭賞	皴	吉村功	
いわき市文化団体連絡協議会会長賞	RAMAT No.3 夢幻吟嘯	森川亮輔	
いわきライオンズクラブ賞	2-4街区・6区画附近の風景	斎藤信子	
福島県報徳社賞	6つのりんご	折笠正弘	
	In View of the Crack	太田隆明	
	原風景	渡辺八市	
美術館友の会賞	青祇	吉田重信	
株式会社すまい賞	遷移	上野邦彦	
有限会社トーカイ賞	F e <sub>2</sub> O <sub>3</sub> ~(風景)	平子貞男	
株式会社箱崎美術広告社賞	時の船	石田譲介	
有限会社平電子印刷所賞	流木の浜	沢田三男治	
	過ぎ去った風景	湖月健太郎	
	佳き日	廣川則子	
椿屋賞	Espressivo 96	桐生良勝	
	ハイウェーの印象	笠原弘	
	解放を求める人たちへの拒绝	鈴木文子	
昭文堂賞	高校生	伊東久雄	
	天上へ	和田知典	
株坂本紙会社賞	ある風景 95-H	伊藤集三	
ギヤーラゼール賞	幾何学の演出	柳内雅浩	
画廊喫茶モナミ賞	華	大内馥子	
金澤内装賞	とける・ひかり	嶺崎茂子	
武蔵野画廊賞	補修船の見える風景	蛭田誠	
ギャラリー磐城賞	Stay in Blue II	吉田和弘	
常光サービス株式会社賞	川畔の工場	紺野建司	
いわき市立美術館長賞	無明の人々	稻川敏之	

☆いわき市立美術館長賞は、無鑑査作品を対象に美術館長が審査し決定します。

## 欲ばりの九頭見友行氏に賭ける

いわき市美展の応募作の特徴は？ この質問には返答に困る。今どき、いわき市も福岡市もあるものか。

吉田昭男氏が切りとて見せた廃品の散在する草原の一角は日本中どこでも見かける風景である。目やいも虫が増殖する江尻敏昭氏のキャラクターからはゲームセンターの騒音が聞こえてくる。いずれも、草っ原を駆けぬけて横浜駅前のゲームセンターの屋上バッティングに通う僕の日常と重なるのである。もうどこを探しても地域の特徴など、ありはしない。

そんなことを考えながら、先ほどから気になっている絵を思いきって、トップに居座っていた吉田氏の隣に並べてみた。するとどうだ、僕のえり首をつかみからんばかりにせり出してくるではないか。男と女と火か。欲ばった絵だな。

四日ほど前、500号を描いている遠藤彰子のアトリエを訪れた感触が残っていた。かつて1000人の人物を描き込んだことを彼女は自慢していた。これだ、画家は欲ばってことん何でも描かなきゃ。1位はこの欲ばりの若い画家に決定だ。あとは彫刻の高野正晃氏をどこに位置づけるか。僕が彫刻家だったら最高賞に推しだろう。何よりも花がある。鈴木亜友美氏と和田知典氏には、未熟だが自分の言葉で語りかけようとする切実さにうたれた。

1997年2月19日

審査員 佐々木 豊  
(国画会会員)

## 第26回 絵画・彫塑の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	蓄 積	九頭見 友行	
いわき市議会議長賞	空が笑った	高野 正晃	
いわき市教育委員会教 育 長 賞	のこされた風景97-1	吉田 昭男	
《佳 作》			
いわき商工会議所会頭賞	風景-四季の贊歌	鈴木 亜友美	
いわき市文化団体連絡協議会会長賞	群れ(人のいる景)	米倉 昭一	
いわきライオンズクラブ賞	Egg の 中 の 風 景	伊藤 集三	
福島県報徳社賞	街裏の住まい	木村 健治	
"	エトランゼ	森 二郎	
"	少年たちの遊戯	和田 知典	
美術館友の会賞	空への旅	安斎 重夫	
いわき市物産振興連合会賞	覧詰 より時	江尻 敏昭	
株式会社すまい賞	壊れた電話ボックスなど…	高木 千春	
有限会社トーカイ賞	Fe～A～No.2 風景	平子 貞男	
株式会社箱崎美術広告社賞	冬枯れ色の諧調	斎藤 信子	
有限会社平電子印刷所賞	裏磐梯	相野谷 信男	
"	大地の記憶	藤於 環	
椿屋賞	休日の漁船たち	佐藤 由紀子	
"	p a s s i o n	鶴邦明	
"	移動する山脈	安藤 栄作	
昭文堂賞	コンポジション	馬目 晴夫	
"	華 No.3	大内 馥子	
株式会社坂本紙店ギヤラゼル賞	小さな訪問者	佐藤もと	
"	たきび	佐藤 大樹	
画廊喫茶モナミ賞	眼	菅野 裕久	
金澤内装ギャラリー賞	私的空間	大内 重子	
武蔵野画廊賞	理	華片石妙子	
ギャラリー磐城賞	スクラップのある風景	小野寺麗華	
常光サービス株式会社賞	工場	群紺野建司	
いわき市立美術館長賞	陰 97 - II	塩田 清忠	

☆いわき市立美術館長賞は、無鑑査作品を対象に美術館長が審査し決定します。

## 「選考にあたって」

「自分の世界をしっかりと持っている。」会場で出品作品に出会った瞬間に思ったことでした。大作も小品もその底辺に創る人の温もりが流れている、それがこちら側に伝わってくる様で良い作品ばかりでした。そうした中、何点かを外さなければならず、少し困ったのですが、更に苦しかったのは最後に受賞作品を二十数点選ぶ時でした。立体も平面も好きな仕事がいくつかあり、どの仕事もそれぞれの光があって順位をつけることには頭を悩ませました。梅津さんのタタミを使った人間像の造形力は凄いです。小野寺さんの不思議な空間性と色の質感には新しい息吹を感じ(このまま自由に勉強していってほしい)、安藤さんの立体にはアーティズム的要素がうかがえ、これからは作品を見続けたいです。柳内さんの作品はオーソドックスなテーマながらも構成と人間表現に独自性がありました。

全体的に見ても、自分の仕事を上手に見せよう、描こうという意識ではなく、創ることへの原初的な姿勢というか、何か自分がこう描きたい、ここはこうだ、こうだと試行錯誤をくり返しながら表現を探っていっている。あたりまえの様で実はそのことが一番大切な行為ではないか、それが作品の中に自然にじみ出ていました。

後になりましたが日本画の岩絵の具や麻紙、膠で表現された作品が数点しかなく少し淋しかったです。日本画の素材と表現がまだまだ浸透していないことをあらためて受けとめ、それでも次回の「いわき市美展」では日本画の素材で描かれた新しい表現の登場を期待しているのです。

1998年2月25日

審査員 内田 あぐり

(創画会会員・武藏野美術大学助教授)

## 第27回 絵画・彫塑の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	風の惑星	安斎重夫	
いわき市議会議長賞	廃景	白土美穂子	
いわき市教育委員会教育長賞	Eggの中の風景-98	伊藤集三	
《佳 作》			
いわき商工会議所会頭賞	漁港	柳内憲治	
いわき市文化団体連絡協議会会長賞	パンゲア	安藤栄作	
いわきライオンズクラブ賞	花咲く公園	湖月健太郎	
福島県報徳社賞	のこされた風景	吉田昭男	
"	放心	九頭見友行	
"	私的体験(忘却の彼方へ)	小野寺麗華	
美術館友の会賞	折加美ふれ愛シリーズ「にがむしどうちゃん」	梅津幸三	
株式会社すまい賞	古(いにしえ)の記憶	吉田浩二	
有限会社トーカイ賞	ある記憶	馬目晴夫	
株式会社箱崎美術広告社賞	わが街	吉田きみ子	
有限会社平電子印刷所賞	MARKS OF TIME	平子貞男	
椿屋賞	春待ち人	佐久間静子	
"	女が貝になるとき	加藤秀雄	
"	2人の55年のアルバム	菅コウ	
昭文堂賞	明	齋藤博英	
"	私的空间	大内重子	
株式会社坂本紙店賞	アトリエに春がきた Age 65	加藤孝子	
ギャラリーゼリ一賞	遠い日(4)	菅野裕久	
画廊喫茶モナミ賞	母子	園部智恵子	
金澤内装賞	茅葺き屋根の見える風景	蛭田誠	
武蔵野画廊賞	ある記憶の中で	江尻絹子	
ギャラリー磐城賞	ハタラクアシ4.6.	野島美穂	
常光サービス賞	船塚	柳内百合子	
株式会社大黒屋アートギャラリ一賞	追憶	藤田風子	
ギャラリー創芸工房賞	拙と妙	高橋秀翠	
いわき市立美術館長賞	カンブリアの空	石川進	

☆いわき市立美術館長賞は、無鑑査作品を対象に美術館長が審査し決定します。

## 審査を終えて

「生み出す」という行為はいつもざわめく混沌の中から始まり、調和の中に鎮まって終わる。のびのびと無理なく画面を構成し、それがマチエールと合体して画面の奥から色彩が立ちあがる時にはじめて語りかけることが出来るのではないだろうか。また、真白な画面にむかい出発した時の意図は、その新鮮さを最後まで失わずに筆をおきたいと私は常々念じている。

そんな意味で最初から作家の声がまっすぐにこちらに伝わる作品を探し求めた。そして審査を終えた今、そんな作品に出会えた嬉しさに包まれている。

野島美穂さんの「超懲蝶」はしっとりとした色調の中に新鮮なエネルギーを秘めて目立った。画面構成も細部に捕われない大きな空間があり、その中で燃焼する緊張感が快い。吉田成寿氏の「玄黄記」はマチエールのひび割れがうまく表現になっており、テーマを象徴的に伝えるのに成功している。次に進む時に“今”を否定する冒険心が、新しい緊張を生むことを期待したい。安斎重夫氏の「なかま」は、この作品の世界観も伝わり、地球に共存する人間たちを詩心をもって造型化していく惹きつけられた。諏江上さんの「陽春」は芽吹く春のこころを素直に表現して、観る者をなごませ暖かく包む画面だ。吉田きみ子さんの「曠野」は造型上の弱点は多少あるが、それをカバーする人間への確かなまなざしが、テーマと共に語りかけ、これから発展するとよい。版画の須田留一氏の「鼓動」は、とてもユニークで、マニアックなこだわりでどこまでも沈潜した画面は不思議な魅力ある画面を生み出した。

田沢さんの彫刻はおおらかなボリュームとムーブマンで生命力に満ちている。

このようにどの一点をとっても語るべき事の多い高い水準の作品群で、受賞者の序列を決めるのはとても難しかった。地元のいわき市立美術館の展示作品に触発され、一気に創造の精神の中にとびこむ気迫もあった。

ただ美の神は常に“崖のふち”を歩むこころを要求する。それを心がける人達に漸くほゝえんでくれる世界といえよう。

夢を遙かに抱いて共に歩んでいきたいものです。

1999年2月24日

審査員 馬 越 陽 子

(独立美術協会会員・女流画家協会委員)

## 第28回 絵画・彫塑の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	超 懲 蝶	野 島 美 穂	
いわき市議会議長賞	玄 黄 記	吉 田 成 寿	
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	な か ま	安 斎 重 夫	
《佳 作》			
いわき商工会議所 会頭賞	陽 春	諏 江 上	
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	曠 野	吉 田 きみ子	
いわきライオンズ クラブ賞	鼓 動	須 田 留 一	
福島県報徳社賞	女 は 海	加 藤 秀 雄	
	あ る 風 景	吉 田 昭 男	
	Egg中の風景(イタリアの印象)	伊 藤 集 三	
美術館友の会賞	待 望	田 澤 正 子	
株式会社すまい賞	憧 憧	佐 藤 大 樹	
有限会社トーカイ賞	樂 興 の 時	柳 内 伯 子	
株式会社箱崎美術 広 告 社 賞	溢 れ る 思 い	根 本 正 辰	
有限会社平電子賞	終 身 線	大 野 博 康	
椿 屋 賞	風 景 ( 公 園 )	湖 月 健 太 郎	
	萌	根 守 キヌ子	
	転 生	清 水 ナミ子	
昭 文 堂 賞	白 い 雲	森 二 郎	
	人 の い る 風 景	米 倉 昭 一	
株式会社坂本紙店 ギヤラゼリ賞	フェスティバル	坂 本 民	
	生 成 譚	田 辺 恭 臣	
画廊喫茶モナミ賞	足 尾 ( 栃 木 )	林 昭 生	
金澤内装賞	MARKS OF TIME	平 子 貞 男	
ギャラリー磐城賞	サッちゃん誕生日	荒 川 信 子	
常光サニビス賞	芥子シリーズ〈華〉	大 内 馥 子	
株式会社大黒屋アート ギャラリー賞	淨 韻	吉 田 勉 子	
ギャラリー創芸工房賞	半 潤 点	鈴 木 忠 壽	
いわき市立美術館長賞	実 驗 室 '99 - 2	廣瀬 諭	

☆いわき市立美術館長賞は、無鑑査作品を対象に美術館長が審査し決定します。

## 審査所感

ひとつの市の美術展として、大変レベルが高いと思いました。受賞作は全国公募の展覧会で充分通用するように思われます。

どの作品も思いをこめた多様な画風なので、できるだけ異なった表現スタイルと技法を選ぶように心がけました。同系統の画風は、表現内容が明瞭で意図のはつきりした方を取り上げました。また、技法は拙くても、自分の考えを形と色彩にのせて、感情込めて精一杯描いた作品を評価することにしました。写実の充実したものを探しましたが、水準以上の実力ではあっても、やや写生の型にはまって、どこか通り一遍の標準的な画風が多かったのが残念でした。自らの目で今一步ものの存在に肉薄して質感や量感などを描ききってほしいと思いました。

授賞選考は優劣付け難くなかなか大変でしたが、感情豊かで強い表現性を持った作品に惹かれました。

市長賞の鷺邦明さんの「作品 0-0-2」は、さまざまなマチエールで重なるグレーと黒の層に、微妙な傾きで並ぶ二つの四角い和紙を置いて、光彩のように白のアクセントを効かせています。単純な構成のなかに、地鳴りが聞こえるよう、どっしりと重量をたたえた風格のある作品です。

議長賞の佐藤もとさんの「巣立つ日」は、惜別の思いを鳥の巣立ちになぞらえて、遠くを見やる女と深い空間を青とオーカーの叙情的な色調で描いています。自由なのびのびとしたタッチでこころの揺らぎを表現して、感動的です。

佳作の野島美穂さんの「uncut」は、茫洋として捉えどころのない絵のようですが、下半分の果物籠のようなフォルムの中になかなか繊細な描き込みがあり、その三日月形が絵の具を塗り重ねた広いオレンジ色の空間の中にゆったりと座って、不思議な安らぎを感じさせます。この持ち味を生かして、今後の制作を発展させていってほしいと思いました。

教育長賞の安斎重夫さんの彫刻「おあがり！」は、建物の内外をユーモラスに造形しています。情景を彫刻するという新しい試みを鉄の溶接という無骨な方法でさりげなく柔軟にこなしています。アパートの出口にやって来た犬に魚の骨を「おあがり」というわけです。思わず窓の中を覗きこんでしまいました。

美術の表現は構想と技法で成り立っています。何をどのように表現するかというのが、いつも制作の課題になります。高度の技法を駆使しても、主題やモチーフがあいまいだったり、陳腐だったりしては作品の意味が失せてしまいます。

いわき市民美術展覧会の自由で個性的な作品群が、思い思いの構想をのせて、一層多様に発展することを祈っています。

2000年2月23日

審査員 山 本 文 彦

(二紀会常任理事・筑波大学芸術学系教授)

## 第29回 絵画・彫塑の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	作品 0-0-2	鷺 邦 明	錦町
いわき市議会議長賞	巣 立 つ 日	佐 藤 も と	常磐上湯長谷町
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	お あ が り !	安 斎 重 夫	桜ヶ丘
《佳 作》			
いわき商工会議所 会 頭 賞	u n c u t	野 島 美 穂	四倉町
いわき市文化団体 連絡協議会会長賞	少女たちの午後	吉 田 きみ子	平下平窪
福島県報徳社賞	のこされた風景	吉 田 昭 男	錦町
"	MARKS OF TIME	平 子 貞 男	小川町上小川
"	あふれる思い II	根 本 正 辰	平中平窪
美術館友の会賞	旅の終わり(北の大地)	鬼 頭 貞 彦	植田町
株式会社すまい賞	かたりべ	鈴 木 博 之	平下平窪
有限会社トーカイ賞	記憶の鼓動	柳 内 憲 治	江名
株式会社箱崎美術 広 告 社 賞	ある心象	馬 目 晴 夫	平下神谷
有限会社平電子 印 刷 所 賞	じん肺の町	柳 内 佑 子	平
椿 屋 賞	大きな樹のある公園	湖 月 健 太 郎	久之浜町田之網
"	記憶にある風景	江 尻 紗 子	明治団地
"	女 は 海	加 藤 秀 雄	植田町
昭 文 堂 賞	L I F E	須 田 留 一	四倉町上仁井田
"	風 の 相 貌	九頭見 恵 友	常磐上湯長谷町
株式会社坂本紙店 賞	夏 の 余 韻	高 萩 あや子	四倉町
画廊喫茶モナミ賞	S T O P	加 藤 孝 子	植田町
金澤内装 ギャラリー賞	或る女の肖像	櫛 田 充 代	小浜町
ギャラリー磐城賞	芥子シリーズ(華の刻)	大 内 馥 子	金山町
常光サービス 株式会社賞	幽 玄	吉 村 功	鹿島町久保
大黒屋アート ギャラリー賞	昏ルルニ未ダ遠シ	熊 坂 行 夫	内郷内町
ギャラリー創芸工房賞	直 視 転 生	江 尻 敏 昭	郷ヶ丘
いわき市立美術館長賞	艤 の 詩	伊 沢 賢 一	泉町

☆いわき市立美術館長賞は、無鑑査作品を対象に美術館長が審査し決定します。